

奥の細道むすびの地「大垣」十六万市民投句

一般の部

令和四年四月度 入賞句一覧 投句数 五百八十一句

特選



大西 誠一 選

鳥帰る子は政変の国へ発ち

埼玉県川口市 吉永 寿美子

地球の円周は四万km、核爆弾を人間が保有してからはあまりにも小さすぎるし、狭すぎる。人類がみんな仲よくしなくてはいけないのに戦争が絶えない。息子か娘を政変の国へ送り出す親は大変だと思ふ。早く戦争が終決し、平和な国に戻ることを祈る。

綿菓子のような雲浮く代田かな

大垣市 宮脇 和子

今年冬が寒く、春の訪れが非常に遅かった。桜も平年よりも十日ぐらい遅く、でも花の時季は結構長かった。いよいよこれから輪中の季節である。綿菓子のような雲の浮かぶ田植が待ち遠しい。

あの国に桜の園はあるかしら

大垣市 百瀬 みゆき

先ずこの句を讀んで思ったことはロシアの小説家、劇作家であるチエーホフのことである。簡潔な表現で日常生活を描き、人間の俗物性を批判した作家である。プーチン大統領に是非「桜の園」「三人姉妹」等を読んでいただき、おろかな戦争をすぐ止めて欲しいものである。

秀逸

眼鏡まで鱗の跳ねて桜鯛

東京都足立区 山崎 董久

天守より贅の限りの花万葉

愛知県春日井市 鈴木 みちよ

美しき名の橋多き街風光る

養老郡養老町 田中 紫香

春泥や祖国追われし民の列

大垣市 百瀬 みゆき

木製の父のステッキ春の雲

東京都北区 菱沼 多美子

いやいや期過ぎし安堵や山笑ふ

岐阜市 廣瀬 あや子

春泥をロシア鯨がこね廻し

大垣市 西脇 克明

一斉に翔びたちさふな花辛夷

各務原市 桑原 緑

背なに陽の在宅勤務目借時

愛知県豊田市 城山 悠水

その中にハンダルの文字受験絵馬

岐阜市 辻 雅宏

入選

一般の部

日本中の桜の下の平和かな

愛知県春日井市 鈴木 みちよ

蹲に揺れて厠の臍月

安八郡神戸町 中村 信正

暮れてなほ輪中をつなぐ花あかり

大垣市 岡田 あや子

一服の茶筌くるりと春立てり

大垣市 坪井 克枝

花筏の果ては桑名の海の黙

大垣市 伊藤 英司

城垣の化石さがすや花の昼

大垣市 久保田 悟義

ほろ苦き二三が良かる露の臺

大垣市 水谷 義雄

さくらさくらこぼれんばかり母と子に

大垣市 嶋 芙沙

新しきネクタイ春を結びたり

愛知県名古屋市 舘野 茂子

風鐸は天平の音仏生会

奈良県奈良市 やまとなでしこ

満開の桜無限の未来あり

大垣市 石田 仁生

花疲れこれにしたよと茶漬飯

大垣市 田口 貞善

卒業やウチを私に変えるとき

大分県大分市 南雲 ゆゆ

一つづつ撫でて種芋植ゑにけり

三重県四日市市 後藤 允孝

白リボンつなぎ流すや春の川

大垣市 森 茂寿

はるみ節ころころと落椿

大阪府東大阪市 森 佳月

コロナ禍のマナー正しき雛の客

瑞穂市 谷 陸海

春疾風黒土を襲ふ戦車どち

三重県四日市市 藤田 勝民

鱒酒に褒め合ふうちに酔ひにけり

三重県鈴鹿市 よかわ もりお

それぞれの生き様写すシャボン玉

大垣市 澤井 国造

選者吟

鷹化してプーチン早く鳩と為れ

誠一

